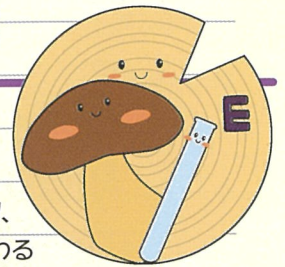


E 環境科学科

Environmental Science 通称：E科

まもるべきは
多くのいのち
いのちを育て
地球



学科の目標

生物学（バイオロジー）の知識や技術を活用（植物や微生物、動物がもっている力を学んだり、その力を引き出す技術を学んだり…）した食料生産や環境保全、および森林や緑地環境にかかわる技術者や森林経営者を育成します。

学科の特徴

生物工学（バイオテクノロジー：生物のちからを高度に利用すること）の実験室と林業関係の広大な実習地が自慢です。植物・微生物・森林/つまりミクロの世界から広大なフィールドまで色々な角度から学習します。国内外の環境保全に関係する研修に毎年複数挑戦しており、広い視野で学習できることが特徴です。

進路先も幅広く、進学者は、環境や農業系の国公立・私立大学に進む人もいます。就職は国家公務員・岩手県職員（林業）や農林業関係の企業に就職しており、管内に就職を希望する人が多くいます。

学習する専門科目

- 1年：農業と環境、農業と情報、総合実習
- 2年：森林科学、森林経営、課題研究、総合実習
〔選択〕植物バイオテクノロジー、地域資源活用、地球環境化学
- 3年：森林科学、森林経営、林産物利用、課題研究、総合実習
〔選択〕測量、地球環境化学

挑戦している資格

初級バイオ検定、日本農業技術検定、ガス・アーク溶接、ビジネス文書実務検定、計算技術検定、危険物取扱者 など

植物バイオテク班



見たことのない植物や菌を培養したり、専門的な知識を学べたりするよ。

環境バイオ班



植生の調査やピサ窯を作ったりと自分がしたいと思ったことを実現できます!!実習のテーマも自分で考えて活動する班です。

森とみどりの班



森林保全に関する知識や森林経営について学びます。演習林実習も行います。森とみどりの班にぜひ来ててください!!



植物バイオテク班では、植物の構造や機能を理解し組織培養による増殖や、地域性の高い植物体の保護や森林バイオマス資源との関係について基礎を学びます。植物を自分たちで培養しながら成長を確認していくことが出来るので達成感があります。



環境バイオ班では森林環境を科学的な視点で学習していきます。森林に対して影響を及ぼす自然現象を対象に研究を行ったり、森林から生み出される様々な環境や恵みなどについて学んでいます。



森とみどりの班は、樹木を育てるための技術をはじめ、森林を保全する知識や技術、山地の緑化や林道、そして収穫方法を学びます。またきのこ生産や木材加工など林産物の利用についても学びます。校地内にある多種多様な樹種で構成された学習林をはじめ盛岡市浅岸にある演習林実習などを通じて実践的な知識・技術を身につけています。